

第29回千葉県行徳内陸性湿地再整備検討協議会 開催結果（議事概要）

1. 日時

平成25年3月12日（火） 15:00～16:40

2. 場所

きぼーる 13階 会議室2

3. 出席者（順不同、敬称略）

磯部 雅彦	東京大学大学院教授
蓮尾 純子	日本鳥類標識協会評議員
柳澤 紀夫	（財）日本鳥類保護連盟理事
林 浩二	千葉県立中央博物館 主任上席研究員
東 良一	NPO法人 行徳野鳥観察舎友の会 理事長
大瀧 晴夫	市川市環境清掃部長（代理 市川市環境清掃部次長 石井 正夫）

4. 事務局

今泉 光幸	千葉県環境生活部自然保護課長
織田倉 仁	千葉県環境生活部自然保護課 自然環境企画室長
椎名 康一	千葉県環境生活部自然保護課 鳥獣対策室 主査
松江 洋輔	千葉県環境生活部自然保護課 自然環境企画室 副主査

5. 開催結果

（議題の前に平成24年度に3回開催したワーキンググループの開催結果を説明）

議題1 平成25年度行徳湿地性整備事業について

（事務局から）

- ・平成25年度行徳湿地再整備事業の案を資料2により事務局から説明。
- ・平成24年度の生物生息環境調査の調査結果及び導流堤改修工事の状況を説明。

（委員からの意見）

- ・平成25年度行徳湿地再整備事業については、事務局案のとおりとする。
- ・地震による地盤変化の影響については、行政的に出来る範囲でやっていただきたい。
- ・生物生息環境調査は、過去のデータと比較して考察を加える。
- ・導流堤に生えてくる草木は、行徳湿地関係者の方々の協力を得て観察する。（写真を撮る程度）

議題2 行徳湿地の将来像の検討について

（事務局）

- ・行徳湿地の将来像の検討における進め方について、参考資料により事務局から説明。
- ・ワーキンググループで検討した内容を参考資料により説明。

（委員からの意見）

- ・参考資料3-9の意見聴取の対象に図書館、県立中央博物館を追加する。
- ・参考資料3-9の意見聴取の対象の自治会は、地元とし、公民館は全市を対象とする。

- ・意見聴取にあたっては、ゾーン毎に立入り制限区域や出入り自由など明確に記載したもので説明する。
- ・ボランティアの募集を市の広報等に載せて欲しい。
- ・何が出来る人をお願いしたいのか明確にするべき。

報告事項1 宮内庁新浜鴨場の排水計画及び工事について

(委員からの意見)

- ・北池の水を排水する時期（8月が理想）と排水の運用について、宮内庁と協議したい。

報告事項2 浄化池の復旧工事について

(委員からの意見)

- ・特になし。